

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験解答用紙(前期)  
地域行政学科・経済学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)【地理B】

※ 受験番号は算用数字で記入し、希望学科は、該当するものを○でかこむこと。(2枚目以降も必ず記入すること)

受験番号							志望学科		氏名
0	0	0	0	0	0	1	地域行政学科 経済学科 産業情報学科	日本文化学科 人間福祉学科	沖国 太郎

得点

I	A				B		C		D	
	石油(原油も可)				砂漠化		サヘル		干ばつ(少雨でも可)	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	ア	エ	オ	カ	ケ	サ	キ	セ	ス	シ
	※①②③順不同									
	1970～80年代の降水量が非常に少なかった時期に、サヘル地域では家畜の増加率が他地域と比べ大変高くなっており、過放牧の状態が続いたため。									
問1 各2点										
問2 各1点										
問3 4点										
問4 2点										
問5 各1点										
問6 4点										

※④、⑤順不同

II

問1  
各2点

①	②	③	④	⑤	⑥
立地因子	立地条件	輸送費	出版	ファッション	組み立て

問2  
各2点

ウェーバー	※c、d順不同
-------	---------

問3  
各1点

a	b	c	d	e
(2)	(3)	(8)	(10)	(1)

問4  
5点

交通の利便性を求め、原料の輸出港や高速道路のインターチェンジ、空港などの近くに立地する。石油精製(太平洋ベルト地帯)、鉄鋼(太平洋ベルト地帯)、集積回路(九州)などがある。
--

問5  
5点

安価で豊富な労働力が求められる。高度な技術を持つ労働力を要する。繊維工業や各種の組立て工業などがある。衣服、電機部品、組み立ては発展途上国、知識集約型産業ではシリコンバレーなどがあげられる。
---

問6  
4点

関連する業種の多数の工場が特定の場所に集中して立地することで、部品・資材の取引に要する費用や時間の節約、情報交換の容易化、施設設備の共用利用などの利点が生まれる。他の業種もこの利益を求めて立地するようになると、より大規模で総合的な工業地域が形成される。
--

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験解答用紙(前期)  
地域行政学科・経済学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)【地理B】

※ 受験番号は算用数字で記入し、希望学科は、該当するものを○でかこむこと。(2枚目以降も必ず記入すること)

受 験 番 号							志 望 学 科		氏 名
0	0	0	0	0	0	1	地域行政学科 経 済 学 科 産業情報学科	日本文化学科 人間福祉学科	沖国 太郎

Ⅲ

問1  
2点

凹凸のない(標高差のない)平坦な地形

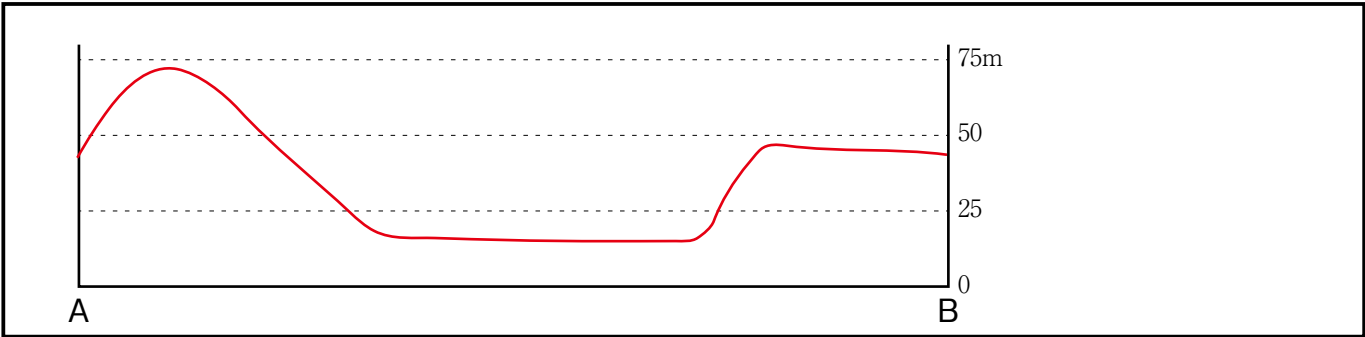
問2  
2点

海食崖(崖も可)

問3  
各2点

②	神社	③	発電所
---	----	---	-----

問4  
6点



問5  
5点

北大東島は、環礁が隆起した隆起珊瑚礁の島である。島の中央部分が盆地になっており、それを囲むように急崖でドーナツ状の高まりのある地形が展開している。盆地のある平坦な土地には、多くの湖沼群・湿地が広がっている。

問6  
5点

島の西側にある港区は比較的標高の高い場所にあり、集村形態を示す。島の中央部にある中野区は、平坦な地形面に学校・役場などの公共施設が立地する集落形態の集落(区)である。

問7  
5点

島全体がサトウキビ畑・カボチャなどの野菜類を中心とする畑作がさかんである。沖縄の島しょ地域では珍しく大型の機械を導入した大規模な農業経営が行われている。

問8  
5点

北大東島は、戦後、若年層人口の流出による過疎化現象によって、大きく人口を減らしている。人口が減少した大きな要因は、島に高等学校がないために、中学校を卒業するとほとんどの生徒が那覇市を中心とする都市部へ進学し、その後、島へ戻らずに島外で就職するケースが多くあるためである。(他に台風接近などによる食糧供給の問題なども可。)